様式 10

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和７年４月１日

都道府県知事　殿

病院名　富岡地域医療企業団　公立富岡総合病院
開設者　富岡地域医療企業団
開設者　企業長　佐藤　尚文

医師法第 16 条の２第１項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第９条に基づき、１．研修プログラムの変更、２．研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「１．研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「２．研修プログラムの新設」に〇をつけてください。）

１．基幹型臨床研修病院　２．協力型臨床研修病院　（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に〇をつけてください。）

・項目番号１から 27 までについては、年次報告において記入してください。
・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－１－

病院施設番号：　030118　　臨床研修病院の名称：　富岡地域医療企業団　公立富岡総合病院

記入日：西暦 2025 年 04 月 01 日

病院施設番号 （基幹型、協力型記入） 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。	030118	臨床研修病院群の名称 （基幹型、協力型記入） 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称　公立富岡総合病院 卒後初期臨床研修プログラム 番号　030118

作成責任者の氏名及び連絡先 （基幹型、協力型記入） 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	ﾌﾘｶﾞﾅ　ヨコヤマ　ヒカル 氏名（姓） 横山	（名） 光	役職　総務課庶務係主任 （内線　2215　） （直通電話　0274-63-2111　） e-mail：　syomu@tomiokahosp.jp （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）

１．病院の名称 （基幹型、協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　トミオカチイキイリョウキギョウダン　コウリツトミオカソウゴウビョウイン 富岡地域医療企業団　公立富岡総合病院
２．病院の所在地及び二次医療圏の名称 （基幹型・協力型記入）	〒 3 7 0-2 3 9 3　（　群馬県　） 群馬県富岡市富岡 2073 番地 1 電話：0274-63-2111　ＦＡＸ：0274-64-3377 二次医療圏 の名称：　群馬県　富岡医療圏
３．病院の開設者の氏名（法人の名称） （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　トミオカチイキイリョウキギョウダン 富岡地域医療企業団
４．病院の開設者の住所（法人の主たる事務所の所在地） （基幹型・協力型記入）	〒 3 7 0-2 3 9 3　（　群馬県　） 群馬県富岡市富岡 2073 番地 1 電話：0274-63-2111　ＦＡＸ：0274-64-3377
５．病院の管理者の氏名 （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　サトウ　ナオフミ 姓　佐藤　　名　尚文
６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 （基幹型記入）	＊　別紙１に記入 研修管理委員会の全ての構成員（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。）について記入してください。
７．病院群の構成等 （基幹型記入）	＊　別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。
８．病院のホームページアドレス （基幹型・協力型記入）	http://www.tomioka-hosp.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号：　030118　　臨床研修病院の名称：　富岡地域医療企業団　公立富岡総合病院

		※	
９．医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤：　70 名、非常勤（常勤換算）：　13 名 計（常勤換算）：　83 名、医療法による医師の標準員数：　28 名 ＊　基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式３に記入
10．救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 2023 年 02 月 01 日、告示番号：第　128-36　号
	医療計画上の位置付け		１．初期救急医療機関　(２．)第二次救急医療機関　３．第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無		(１．)有　（　224.100　）m^2　０．無
	救急医療の実績		前年度の件数：17,167 件（うち診療時間外：11,016 件） １日平均件数：46.9 件（うち診療時間外：30.1 件） 救急車取扱件数：3,148 件（うち診療時間外：2,020 件）
	診療時間外の勤務体制		医師：　3　名、看護師及び准看護師：　4　名
	指導を行う者の氏名等		＊　別紙４に記入
	救急医療を提供している診療科		内科系（(１．)有　０．無）　外科系（(１．)有　０．無）　小児科（(１．)有　０．無） その他（　産婦人科　）
11．医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1.一般：302 床、2.精神：0 床、3.感染症：4 床 4.結核：0 床、5.療養：0 床
12．診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊　別紙２に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13．病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1.一般：11.2 日、2.精神：0.0 日、3.感染症：9.2 日 4.結核：0.0 日、5.療養：0.0 日
14．前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数：　167　件、異常分娩件数：　59　件
15．臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績：　1　回、今年度見込：　1　回　※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記入
	指導を行う病理医の氏名等		＊　別紙４に記入
	剖検数		前年度実績：　1　件、今年度見込：　1　件
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室（(１．)有 ０．無　（　　）大学、（　　）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16．研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		(１．)有（単身用：　6　戸、世帯用：　0　戸） ０．無（住宅手当：　　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室		(１．)有（　1　室）　０．無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17．図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（　105.920　）m^2
	医学図書数		国内図書：　2000　冊、国外図書：　200　冊
	医学雑誌数		国内雑誌：　61　種類、国外雑誌：　12　種類
	図書室の利用可能時間		0：00　～　24：00　24 時間表記
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース（(１．)有　０．無）、教育用コンテンツ（(１．)有　０．無）、 その他（　　）
			利用可能時間（　0：00　～　24：00　）24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（(１．)有　０．無）、 その他（　　）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号：　　臨床研修病院の名称：

18. 病歴管理体制 （基幹型・協力型記入）	病歴管理の責任者の氏名及び役職		ﾌﾘｶﾞﾅ　イガラシ　シゲオ 氏名（姓）　五十嵐　（名）　茂雄 役職　統括診療部長兼診療録管理室長
	診療に関する諸記録の管理方法		(1.) 中央管理　２．各科管理 その他（具体的に：　　）
	診療録の保存期間		（　5　）年間保存
	診療録の保存方法		１．文書　(2.) 電子媒体 その他（具体的に：　　）
19. 医療安全管理体制 （基幹型・協力型記入）	安全管理者の配置状況		(1.) 有（　１　名）　０．無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。
	安全管理部門の設置状況		職員：専任（　１　）名、兼任（　8　）名 主な活動内容：例）「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 1）医療事故に対する予防策の検討及び推進 2）発生した医療事故の対応方法 3）医療事故等の情報交換 4）その他医療事故に関すること
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等： ﾌﾘｶﾞﾅ　アライ　サトシ 氏名（姓）　新井　（名）　聡 役職　患者支援サービス課長 対応時間（　8：30　～　17：15　）24 時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：(1.) 有　０．無
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		(1.) 有　０．無 指針の主な内容： 1）医療事故に対する予防策の検討及び推進 2）発生した医療事故の対応方法 3）医療事故等の情報交換 4）その他医療事故に関すること
	医療に係る安全管理委員会の開催状況		年（　12　）回 活動の主な内容： 患者間違い、注射点滴、輸液ポンプ・シリンジポンプ、内服、輸血、人工呼吸器、転倒転落、手術、職員の針刺し等の医療事故防止策　等
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年（　2　）回 研修の主な内容： 1）講演会 2）ヒヤリハット報告状況を月１回以上発行し、職場ごとの研修を行う。
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備：(1.) 有　０．無 その他の改善のための方策の主な内容： 医療安全管理者の活動により、迅速な情報収集と分析対応。
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			修了：　6　名 中断：　0　名
21. 現に受け入れている研修医の数 （基幹型・協力型記入）			前々年度 / 前年度 / 当該年度 １　年：6 名 / 6 名 / 6 名 ２　年：4 名 / 6 名 / 6 名
22. 受入可能定員 （基幹型・協力型記入）	許可病床数（歯科の病床数を除く。）から算出		許可病床数（　306　）床÷10＝（　31　）名
	患者数から算出		年間入院患者数（　7,478　）人÷100＝（　75　）名
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置			1. 精神保健福祉士：　4 名（常勤：　4 名、非常勤：　0 名）

状況 （基幹型・協力型記入） 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。		2.作業療法士：　4名（常勤：　4名、非常勤：　0名） 3.臨床心理技術者：　1名（常勤：　1名、非常勤：　0名） 9.その他の精神科技術職員： 0 名（常勤：　0名、非常勤：　0名）
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 （基幹型記入）		１．有　（評価実施機関名：　公益財団法人日本医療機能評価機構　(2019年12月17日～12月18日)　０．無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表　１．有　０．無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：　030118　　臨床研修病院の名称：　富岡地域医療企業団　公立富岡総合病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 （基幹型記入）			＊　別紙５に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			女性　１年次研修医（　０　）名　２年次研修医（　０　）名 男性　１年次研修医（　０　）名　２年次研修医（　０　）名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 （基幹型・協力型記入）	院内保育所		院内保育所の有無　（１．有　０．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　7 時　45 分　～　19 時　45 分　）
			病児保育　（１．有　０．無） 夜間保育　（１．有　０．無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（１．可　０．不可）
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（１．有　０．無）
			その他の補助（具体的に：　　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所　（１．有　０．無） 授乳スペース　（１．有　０．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）		（　　）
	研修医のライフイベントの相談窓口		１．有　０．無 窓口の名称がある場合記入（　　） 窓口の専任担当　１．有（　　名）　０．無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入（　総務課職員係、各所属長及び各部長　） 窓口の専任担当　１．有（　　名）　０．無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 （基幹型・協力型記入） プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： プログラム番号：＿＿＿＿＿＿＿＿
29. 研修医の募集定員 （基幹型記入）			１年次：　　名、２年次：　　名
30. 研修医の募集及び採用の方法 （基幹型記入）	研修プログラムに関する問い合わせ先		ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名（姓）　（名） 所属　役職 電話：（　）　―　ＦＡＸ：（　）　― e-mail： URL：http://
	資料請求先		住所 〒 □□□―□□□□　（　　都・道・府・県） 担当部門　担当者氏名　ﾌﾘｶﾞﾅ　姓　名 電話：（　）　―　ＦＡＸ：（　）　― e-mail： URL：http://

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：　　臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法		１．公募 ２．その他（具体的に：　　）
	応募必要書類 （複数選択可）		１．履歴書、２．卒業(見込み)証明書、３．成績証明書、 ４．健康診断書、５．その他(具体的に：　　)
	選考方法 （複数選択可）		１．面接 ２．筆記試験 その他（具体的に：　　）
	募集及び選考の時期		募集時期：　　月　　日頃から 選考時期：　　月　　日頃から
	マッチング利用の有無		１．有　０．無
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）			概要：＊　別紙３に記入 （作成年月日：西暦　　年　　月　　日）
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊　プログラム責任者の履歴を様式２に記入 ＊　副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式２に記入			（プログラム責任者） ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名（姓）　　氏名（名） 所属　　役職 （副プログラム責任者） １．有（　　名）　０．無
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。			＊　別紙４に記入
34. インターネットを用いた評価システム			１．有（　・EPOC　・その他（　　）　）　０．無
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）			西暦　　年　　月　　日
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、２に〇をつけて、以下の各項目について記入してください。）		１．基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 １を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ２．病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別		１．常勤　２．非常勤
	研修手当		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　　円） 賞与／年（　　円） 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　　円） 賞与／年（　　円） 時間外手当：　１．有　０．無 休日手当　：　１．有　０．無
	勤務時間		基本的な勤務時間（　：　～　：　）24 時間表記 休憩時間(　　) 時間外勤務の有無：１．有　０．無
	休暇		有給休暇（１年次：　　日、２年次：　　日） 夏季休暇（１．有　０．無） 年末年始（１．有　０．無） その他休暇（具体的に：　　）
	当直		回数（約　　回／月）
	研修医の宿舎（再掲）		１．有（単身用：　　戸、世帯用：　　戸） ０．無（住宅手当：　　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室（再掲）		１．有（　　室）　０．無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険		公的医療保険(　　) 公的年金保険(　　) 労働者災害補償保険法の適用（１．有　０．無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用（１．有　０．無） 雇用保険（１．有　０．無）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－６－

病院施設番号：　　臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年　　回） その他（具体的に　　）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（１．する　０．しない） 個人加入（１．強制　０．任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：１．可　０．否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：１．有　０．無
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無　（１．有　０．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　時　分　～　時　分）
			病児保育　（１．有　０．無） 夜間保育　（１．有　０．無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（１．可　０．不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（１．有　０．無）
			その他の補助（具体的に：　　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所　（１．有　０．無） 授乳スペース　（１．有　０．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（　　）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		１．有　０．無 窓口の名称がある場合記入（　　） 窓口の専任担当　１．有（　名）　０．無
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（　　） 窓口の専任担当　１．有（　名）　０．無
37. 研修医手帳（基幹型記入）			１．有　０．無
38. 連携状況（基幹型記入）			＊　様式６に記入

※欄は、記入しないこと。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）公立富岡総合病院（　　群馬県　　）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
群馬県	富岡	公立富岡総合病院 （病院施設番号：　030118　）		群馬県	前橋		国立大学法人 群馬大学医学部附属病院 （病院施設番号：　030112　）		群馬県	藤岡		上野村へき地診療所 （病院施設番号：　066480　）		公立富岡総合病院卒後初期臨床研修プログラム	6
				群馬県	高崎		国立病院機構 高崎総合医療センター （病院施設番号：　030113　）		群馬県	富岡		医療法人緑陽会 老人保健施設こまち （病院施設番号：　032574　）			
				群馬県	富岡		医療法人大和会 西毛病院 （病院施設番号：　030119　）		群馬県	富岡		富岡保健福祉事務所 （病院施設番号：　032570　）			
				群馬県	前橋		群馬県立心臓血管センター （病院施設番号：　031344　）					（病院施設番号：　　）			
				群馬県	渋川		群馬県立小児医療センター （病院施設番号：　031370　）					（病院施設番号：　　）			
				群馬県	藤岡		公立藤岡総合病院 （病院施設番号：　031374　）					（病院施設番号：　　）			
				群馬県	前橋		公益財団法人 老年病研究所附属病院 （病院施設番号：　080002　）					（病院施設番号：　　）			
				群馬県	富岡		公立七日市病院 （病院施設番号：　032566　）					（病院施設番号：　　）			
							（病院施設番号：　　）					（病院施設番号：　　）			
							（病院施設番号：　　）					（病院施設番号：　　）			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

※　該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※　当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数　（令和 6 年度開催回数 2 回）

別紙

病院施設番号: 030118　臨床研修病院の名称: 公立富岡総合病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　シオノ　アキヒコ 姓　塩野　名　昭彦	公立富岡総合病院	統括診療部長	臨床研修管理委員長 指導医
フリガナ　ミヤザキ　マスミ 姓　宮崎　名　増美	公立富岡総合病院	院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　オオヤマ　ユウスケ 姓　大山　名　裕亮	公立富岡総合病院	泌尿器科主任医長兼腎センター長	プログラム責任者 指導医
フリガナ　カネコ　カツミ 姓　金子　名　克己	公立富岡総合病院	副院長	副プログラム責任者 指導医
フリガナ　イガラシ　シゲオ 姓　五十嵐　名　茂雄	公立富岡総合病院	統括診療部長兼産婦人科診療部長 兼周産期小児センター長	指導医
フリガナ　イシヅカ　タカオ 姓　石塚　名　隆雄	公立富岡総合病院	内科診療部長	指導医
フリガナ　イワモト　アツオ 姓　岩本　名　敦夫	公立富岡総合病院	消化器科診療部長	指導医
フリガナ　スギト　ヨシカツ 姓　杉戸　名　美勝	公立富岡総合病院	循環器科診療部長	指導医
フリガナ　イケダ　ノリマサ 姓　池田　名　憲政	公立富岡総合病院	外科主任医長	指導医
フリガナ　ハラ　カズヒコ 姓　原　名　和比古	公立富岡総合病院	整形外科診療部長	指導医
フリガナ　タナカ　トシユキ 姓　田中　名　俊之	公立富岡総合病院	泌尿器科診療部長	指導医
フリガナ　コスダ　タカシ 姓　小須田　名　貴史	公立富岡総合病院	小児科診療部長	指導医

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数　（令和 6 年度開催回数 2 回）

別紙

病院施設番号: 030118　臨床研修病院の名称: 公立富岡総合病院

（No.1）

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ヨコカワ　シンジ 姓　横川　名　新二	公立富岡総合病院	心療内科（精神科）診療部長	指導医
フリガナ　コバヤシ　ヒデオ 姓　小林　名　秀雄	公立富岡総合病院	眼科診療部長	指導医
フリガナ　マツイ　シンイチロウ 姓　松井　名　伸一郎	公立富岡総合病院	耳鼻咽喉科診療部長	指導医
フリガナ　オカウチ　ケンゾウ 名　岡内　名　研三	公立富岡総合病院	放射線科診療部長	指導医
フリガナ　サワノ　ユカリ 名　澤野　名　由加梨	公立富岡総合病院	麻酔科診療部長	指導医
フリガナ　ヒラド　ジュンコ 姓　平戸　名　純子	公立富岡総合病院	病理診断科診療部長	指導医
フリガナ　モテキ　ヤスノリ 姓　茂木　名　康範	公立富岡総合病院	事務部長	事務部門責任者
フリガナ　フジタ　ケイコ 姓　藤田　名　京子	公立富岡総合病院	技術副部長（放射線技術科技師長）	委員
フリガナ　カネコ　ミエコ 姓　金古　名　美恵子	公立富岡総合病院	リハビリテーション部長	委員
フリガナ　ナカヤマ　マサヒコ 姓　中山　名　雅彦	公立富岡総合病院	技術部長（検査科技師長）	委員
フリガナ　ツチヤ　アケミ 姓　土屋　名　明美	公立富岡総合病院	薬剤部長	委員
フリガナ　ツガネザワ　リエコ 姓　津金沢　名　理恵子	公立富岡総合病院	統括看護部長	委員

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数　（令和 6 年度開催回数 2 回）

別紙

病院施設番号: 030118　臨床研修病院の名称: 公立富岡総合病院

（No.1）

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ホシノ　タカナリ 姓　星野　名　隆也	公立富岡総合病院	総務課長	委員
フリガナ　カメヤマ　マサキ 姓　亀山　名　正樹	大和会西毛病院	副院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　アダチ　ヒトシ 姓　安達　名　仁	群馬県立心臓血管センター	副院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　カワサキ　ヒロヒデ 姓　河崎　名　裕英	群馬県立小児医療センター	副院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　シタラ　ヨシノリ 姓　設楽　名　芳範	公立藤岡総合病院	病院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　イケダ　ヨシオ 姓　池田　名　佳生	群馬大学医学部附属病院	臨床研修センター長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　オガワ　テツシ 姓　小川　名　哲史	高崎総合医療センター	病院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　サトウ　ケイジ 姓　佐藤　名　圭司	老年病研究所附属病院	病院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　アベ　カツノブ 姓　阿部　名　勝延	富岡保健福祉事務所	医監（富岡保健所長）	研修実施責任者 指導医
フリガナ　ヤギ　シゲキ 姓　八木　名　繁樹	介護老人保健施設こまち	施設長	研修実施責任者
フリガナ　タケハラ　ケン 姓　竹原　名　健	公立七日市病院	病院長	研修実施責任者 指導医
フリガナ　フクシマ　リョウスケ 姓　福島　名　涼介	上野村へき地診療所	所長	研修実施責任者

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数　（令和 6 年度開催回数 2 回）

別紙

病院施設番号: 030118　臨床研修病院の名称: 公立富岡総合病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　タケダ　シゲトシ 姓　武田　名　滋利	富岡市甘楽郡医師会	会長	外部委員
フリガナ　ヨコヤマ　ヒカル 姓　横山　名　光	公立富岡総合病院	総務課庶務係	事務局

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、
コピーにより対応し、「（No. ）」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和６年度分）

臨床研修病院の名称： 公立富岡総合病院

病院施設番号： 030118

基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
公立富岡総合病院	内科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	
公立富岡総合病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		2	
公立富岡総合病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
公立富岡総合病院	麻酔科	1	1	1	1	1			1					
公立富岡総合病院	小児科	1			1				1	1	1	1	1	
公立富岡総合病院	産婦人科	1		1			1	1	1			1		
日高病院	産婦人科		1		1	1				1	1			
公立藤岡総合病院	内科		1	1	1						1			

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和７年度分）

臨床研修病院の名称：　公立富岡総合病院

病院施設番号：　030118

基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
公立富岡総合病院	内科	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
公立富岡総合病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	2	0	1	1		2	
公立富岡総合病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
公立富岡総合病院	麻酔科	1	1	1	1	1				1				
公立富岡総合病院	小児科						1		1	1	1	1		
公立富岡総合病院	産婦人科	1		1			1	1	1			1		
日高病院	産婦人科		1		1	1								
公立藤岡総合病院	内科		1											

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

２９．研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：　030118031

病院施設番号：　０３０１１１８　　臨床研修病院の名称：　公立富岡総合病院

臨床研修病院群番号：　０３０１１８　　臨床研修病院群名：　公立富岡総合病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

１．研修プログラムの名称	公立富岡総合病院　卒後初期臨床研修プログラム
２．研修プログラムの特色	必修科目（内科 24 週、救急部門 12 週、外科 8 週、小児科 4 週、産婦人科 4 週、精神科 4 週、地域医療 4 週）を確実に履修し、残り 44 週を自分の将来に合わせて選択できるプログラムであり、卒後 2 年間に基本的な診療能力（態度、技能、知識、判断）をしっかりと身に付けることができる。
３．臨床研修の目標の概要	医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野に関わらず、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常の診療で頻繁に遭遇する負傷及び疾病に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの診療能力を身に付ける。
４．研修期間	（　２　）年　（原則として、「２年」と記入してください。）
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。

５．臨床研修を行う分野

研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）

＊　同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。

＊　研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。

＊　選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。

		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
（記入例）　ｘｘ科		1234567	○○　病院	○週	○週
必修科目・分野	内科	030118	公立富岡総合病院	24 週	2 週
	救急部門	030118	公立富岡総合病院	12 週	
	地域医療	032566	公立七日市病院	4 週	一般外来２週 在宅診療１週
	外科	030118	公立富岡総合病院	8 週	週
	小児科	030118	公立富岡総合病院	4 週	1 週
	産婦人科	030118	公立富岡総合病院	4 週	
	精神科	030119	医療法人大和会　西毛病院	4 週	
		030112	群馬大学医学部附属病院	4 週	
	一般外来			週	
選択科目	内科	030118	公立富岡総合病院	44 週	
	消化器科	030118	公立富岡総合病院		
	循環器科	030118	公立富岡総合病院		
	外科	030118	公立富岡総合病院		

	選択科目	小児科	030118	公立富岡総合病院	44 週	
		産婦人科	030118	公立富岡総合病院		
		麻酔科	030118	公立富岡総合病院		
		整形外科	030118	公立富岡総合病院		
		泌尿器科	030118	公立富岡総合病院		
		耳鼻咽喉科	030118	公立富岡総合病院		
		眼科	030118	公立富岡総合病院		
		放射線科	030118	公立富岡総合病院		
		病理診断科	030118	公立富岡総合病院		
		内科（血液）	031374	公立藤岡総合病院		
		麻酔科	031344	群馬県立心臓血管センター		
		麻酔科	031370	群馬県立小児医療センター		
		脳神経外科	030113	高崎総合医療センター		
		脳神経外科	080002	老年病研究所附属病院		
		神経内科	080002	老年病研究所附属病院		
		保健医療行政	032570	富岡保健福祉事務所		
		保健医療行政	032574	老人保健施設こまち		
		地域医療	066480	上野村へき地診療所		
		消化器・肝臓内科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		循環器内科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		腎臓リウマチ内科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		血液内科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		脳神経内科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		内分泌糖尿病内科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		呼吸器・アレルギー内科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		精神科神経科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		小児科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		循環器外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		呼吸器外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		消化管外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		肝胆膵外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		乳腺・内分泌外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		小児外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		形成外科	030112	群馬大学医学部附属病院	44 週	

	選択科目	整形外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		皮膚科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		泌尿器科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		眼科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		耳鼻咽喉科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		放射線科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		核医学・画像診療部	030112	群馬大学医学部附属病院		
		産婦人科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		麻酔科蘇生科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		脳神経外科	030112	群馬大学医学部附属病院		
		集中治療部	030112	群馬大学医学部附属病院		
		救命総合医療センター	030112	群馬大学医学部附属病院		
		総合診療部	030112	群馬大学医学部附属病院		
		病理部	030112	群馬大学医学部附属病院		
		リハビリテーション部	030112	群馬大学医学部附属病院		

備考：必修科目・・・内科（24 週）、救急部門（12 週）、外科（8 週）、小児科（4 週）、
産婦人科（4 週）、精神科（4 週）、地域医療（4 週）合計 60 週

選択必修科目・・・未設定

選択科目・・・上記から組み合わせて合計 44 週になるように選択。
また、必修科目を再度選択しても差し支えない。

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低　60 週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週

ゴールデンウィークや年末年始などの大型連休のために規定週数に満たなかった場合は、
翌月に繰り越すなど調整を行うこととする。

※原則として 12 週以内であること。ただし、へき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでない。

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に、救急部門の研修としてみなす

休日・夜間当直の回数・・・約 50 回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週　※但し 4 週を上限とする。

一般外来を並行して行う診療科・・・内科、小児科、地域医療　※地域医療の中での在宅診療を一般外来の
欄に記載すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030118	臨床研修病院の名称: 公立富岡総合病院
	臨床研修病院群番号： 030118	臨床研修病院群名: 公立富岡総合病院群

６．研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030118031

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週				5～8週				9～12週				11～16週				17～20週				21～24週				25～28週				29～32週				33～36週				37～40週				41～44週				45～48週				49～52週			
凡例　○×病院（○×○×○×）	内科	5																																																			
凡例　▲■病院（▲■▲■▲■）	外科			3																																																	
凡例　△□病院（△□△□△□）	外科									3																																											
公立富岡総合病院（030118）	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1												
	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1												
	小児科																																									1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	産婦人科																																									1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030118	臨床研修病院の名称:
	臨床研修病院群番号： 030118	臨床研修病院群名:

６．研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号　030118***

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称（病院施設番号）	研修分野＊２	1～4週				5～8週				9～12週				11～16週				17～20週				21～24週				25～28週				29～32週				33～36週				37～40週				41～44週				45～48週				49～52週			
公立富岡総合病院（030118）	小児科																													1	1	1	1	1	1	1	1																
公立富岡総合病院（030118）	産婦人科																																						1	1	1	1	1	1	1								
公立七日市病院（032566）	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																				
医療法人大和会西毛病院（030119）	精神科																	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																
群馬大学医学部附属病院（030112）	精神科神経科																																					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立富岡総合病院（030118）	（選択科）	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3
公立藤岡総合病院（031374）	（選択科）																																																					
群馬県立心臓血管センター（031344）	（選択科））																																																					
群馬県立小児医療センター（031370）	（選択科）																																																					
高崎総合医療センター（030113）	（選択科）																																																					
老年病研究所附属病院（080002）	（選択科）																																																					
群馬大学医学部附属病院（030112）	（選択科）																																																					

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

３１．　臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

令和7年4月1日　時点

病院施設番号：０３０１１８　　臨床研修病院の名称：公立富岡総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1. プログラム責任者 2. 副プログラム責任者 3. 研修実施責任者 4. 臨床研修指導医（指導医）
内科	石塚　隆雄	公立富岡総合病院	内科診療部長兼感染制御センター長	34 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医・指導医) 日本呼吸器学会(専門医・指導医) ICD 産業医	30118031	4
内科	登内　一則	公立富岡総合病院	主任医長	19 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医)	30118031	4
内科	竹原　和孝	公立富岡総合病院	医長	10 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医)	30118031	4
内科	山口　瑛里	公立富岡総合病院	医長	8 年	×	日本内科学会(内科専門医)	30118031	4
内科	長岡　潤	公立富岡総合病院	医長	8 年	×		30118031	4
内科	永井　隆	公立富岡総合病院	医員	41 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医・指導医) 内分泌学会(専門医・指導医、代議員) 日本糖尿病学会(専門医・指導医) 日本 動脈硬化学会(評議員) 産業医	30118031	4
内科	岡本　一真	公立富岡総合病院	医員	40 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 人間ドック健診専門医 日本人間ドック学会(認定医) 日本神経学会(専門医・指導医) 日本リハビリテーション医学会(専門医・認定臨床医) 日本内科学会(認定内科医) 日本臨床神経生理学会(認定医)	30118031	4
内科	町田　昌巳	公立富岡総合病院	医員	42 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本泌尿器学会(専門医・指導医) 日本透析医学会(専門医・指導医)	30118031	4
消化器科	齋藤　秀一	公立富岡総合病院	統括診療部長	20 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医・指導医) 日本消化器病学会(専門医) 日本肝臓学会(専門医・指導医) 日本消化器内視鏡学会(専門医) 日本がん治療認定医機構(認定医)	30118031	4
消化器科	岩本　敦夫	公立富岡総合病院	診療部長兼内視鏡センター長	20 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医)、 日本消化器内視鏡学会(専門医)	30118031	4
消化器科	渋澤　恭子	公立富岡総合病院	主任医長	18 年	○	日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医) 日本消化器病学会(専門医) 日本消化器内視鏡学会(専門医) 日本ヘリコバクター学会(認定医)	30118031	4
消化器科	関根　晋介	公立富岡総合病院	医長	7 年	×		30118031	4
消化器科	岡田　多恵	公立富岡総合病院	医員	14 年	×	日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医) 日本消化器病学会(専門医) 日本消化器内視鏡学会(専門医) 日本外科学会(専門医)	30118031	4
循環器科	金子　克己	公立富岡総合病院	副院長	34 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医) 日本循環器科学会(専門医)	30118031	2、4
循環器科	杉戸　美勝	公立富岡総合病院	診療部長	28 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本内科学会(認定内科医・総合内科専門医)	30118031	4
循環器科	石窪　太人	公立富岡総合病院	主任医長	14 年	×	日本内科学会(認定内科医)	30118031	4

３１．　臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

令和7年4月1日　時点

病院施設番号：０３０１１８　　臨床研修病院の名称：公立富岡総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1. プログラム責任者 2. 副プログラム責任者 3. 研修実施責任者 4. 臨床研修指導医（指導医）
外科	佐藤　尚文	公立富岡総合病院	企業長	45 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 緩和ケア研修会修了	30118031	4
外科	井上　昭彦	公立富岡総合病院	診療部長	26 年	×	日本外科学会(認定医) 緩和ケア研修会修了 癌化学療法チーム研修会修了	30118031	4
外科	門脇　晋	公立富岡総合病院	主任医長	20 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本外科学会(専門医) 日本DMAT(災害派遣医療チーム)隊員 緩和ケア研修会修了 がんのリハビリテーション研修会修了 日本がん治療認定医機構(認定医)	30118031	4
外科	池田　憲政	公立富岡総合病院	主任医長	20 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本外科学会(専門医) 産業医 緩和ケア研修会修了 がんのリハビリテーション研修会修了	30118031	4
外科	五十嵐　清美	公立富岡総合病院	医員	28 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本外科学会(専門医) 日本乳癌学会(認定医) 健診マンモグラフィ読影(認定医A) 乳がん超音波検診実施医 乳がん検診総合判定講習会修了 日本がん治療認定医機構(認定医・暫定教育医) 緩和ケア研修会修了 がんのリハビリテーション研修会修了	30118031	4
麻酔科	宮崎　増美	公立富岡総合病院	院長	38 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本麻酔科学会(専門医・指導医) 日本ペインクリニック学会(専門医)	30118031	3、4
麻酔科	澤野　由加梨	公立富岡総合病院	診療部長	35 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本専門医機構麻酔科専門医 日本麻酔科学会(指導医) ICD(感染制御ドクター)	30118031	4
麻酔科	村田　聡美	公立富岡総合病院	主任医長	15 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本麻酔科学会(認定医) 日本専門医機構麻酔科専門医 ICLS(心停止蘇生)インストラクター	30118031	4
麻酔科	安齋　健	公立富岡総合病院	主任医長	29 年	○	日本麻酔科学会(指導医) 日本専門医機構麻酔科専門医	30118031	4
麻酔科	濱野　裕美	公立富岡総合病院	医長	10 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本麻酔科学会(専門医) 医師臨床研修制度(指導医)	30118031	4
小児科	小須田　貴史	公立富岡総合病院	診療部長	39 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本小児科学会(専門医)	30118031	4
小児科	小板橋　実希子	公立富岡総合病院	主任医長	23 年	○	臨床研修指導医養成講習修了、 日本小児科学会(専門医)	30118031	4
小児科	齋藤　淑人	公立富岡総合病院	医長	10 年	×	日本小児科学会(専門医)	30118031	4
産婦人科	五十嵐　茂雄	公立富岡総合病院	統括診療部長兼産婦人科診療部長兼周産期小児センター長	35 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本産科婦人科学会(専門医・指導医) 医学博士号	30118031	4
産婦人科	鹿沼　史子	公立富岡総合病院	主任医長	29 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本産科婦人科学会(専門医・指導医) 医学博士号	30118031	4
産婦人科	矢崎　淳	公立富岡総合病院	主任医長	18 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本産科婦人科学会(専門医)	30118031	4

３１．　臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

令和7年4月1日　時点

病院施設番号：０３０１１８　　臨床研修病院の名称：公立富岡総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1. プログラム責任者 2. 副プログラム責任者 3. 研修実施責任者 4. 臨床研修指導医（指導医）
産婦人科	矢崎　千秋	公立富岡総合病院	医員	48 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本産婦人科学会専門医 日本不妊学会産科婦人科学会専門医 医学博士号	30118031	4
精神科	横川　新二	公立富岡総合病院	診療部長	29 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 精神保健指定医 日本精神神経学会（専門医・指導医） 日本総合病院精神医学会 （一般病院連携精神医学専門医・指導医）	30118031	4
整形外科	松原　圭介	公立富岡総合病院	副院長	37 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本整形外科学会（専門医・脊椎医・リウマチ医） 日本脊椎脊髄病学会（指導医） 日本専門医機構（脊椎脊髄外科専門医）	30118031	4
整形外科	小野　庫史	公立富岡総合病院	診療部長	38 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本整形外科学会（専門医） 日本体育協会認定スポーツドクター	30118031	4
整形外科	原　和比古	公立富岡総合病院	診療部長兼リハビリセンター長	34 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本整形外科学会（専門医・脊椎医） 日本脊椎脊髄病学会（指導医） 日本専門医機構（脊椎脊髄外科専門医）	30118031	4
整形外科	鈴木　隆之	公立富岡総合病院	主任医長	23 年	×	日本整形外科学会（専門医） 日本整形外科学会（運動器リハビリテーション医） 日本人工関節学会（認定医）	30118031	4
整形外科	中澤　拓郎	公立富岡総合病院	主任医長	17 年	×	日本整形外科学会（専門医） 米国医師臨床資格	30118031	4
整形外科	山田　哲也	公立富岡総合病院	医長	8 年	×	日本整形外科学会（専門医）	30118031	4
整形外科	三森　江里	公立富岡総合病院	医長	8 年	×	日本整形外科学会（専門医）	30118031	4
泌尿器科	塩野　昭彦	公立富岡総合病院	統括診療部長	38 年	○	臨床研修プログラム責任者養成講習会修了 臨床研修指導医養成講習修了 日本専門医機構認定泌尿器科専門医 日本泌尿器学会（指導医） 日本透析医学会（専門医・指導医） 緩和ケア指導者研修修了 日本緩和医療学会（認定医） 日本緩和医療学会研修指導者資格認定医 医療安全管理者養成研修修了 長時間労働医師への面接指導研修修了	30118031	4
泌尿器科	田中　俊之	公立富岡総合病院	診療部長	30 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本泌尿器学会（指導医） 日本透析医学会（専門医・指導医） 日本移植学会（認定医） 日本臨床腎移植学会（認定医） 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医（泌尿器腹腔鏡） 腎代替療法専門指導士 日本臨床コーチング研究会認定コーチ	30118031	4
泌尿器科	大山　裕亮	公立富岡総合病院	主任医長兼腎センター長	18 年	○	臨床研修プログラム責任者養成講習会修了 臨床研修指導医養成講習修了 日本専門医機構認定泌尿器科専門医 日本泌尿器学会（指導医） 日本透析医学会（専門医・指導医） 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医（泌尿器腹腔鏡）	30118031	1、4
泌尿器科	大澤　英史	公立富岡総合病院	主任医長	12 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本専門医機構認定泌尿器科専門医 日本泌尿器学会（専門医） 泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医（泌尿器腹腔鏡） 日本DMAT隊員	30118031	4
泌尿器科	小林　恭子	公立富岡総合病院	医員	11 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本泌尿器学会（専門医） 日本透析医学会（専門医） 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医	30118031	4
眼科	小林　秀雄	公立富岡総合病院	診療部長	31 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本眼科学会（専門医）	30118031	4

３１．　臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

令和7年4月1日　時点

病院施設番号：０３０１１８　　臨床研修病院の名称：公立富岡総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1. プログラム責任者 2. 副プログラム責任者 3. 研修実施責任者 4. 臨床研修指導医（指導医）
耳鼻咽喉科	清水　龍吾	公立富岡総合病院	医長	11 年	×	日本耳鼻咽喉科学会(専門医) 補聴器相談医	30118031	4
耳鼻咽喉科	松井　伸一郎	公立富岡総合病院	医員	37 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本耳鼻咽喉科学会(専門医・指導医) 補聴器相談医	30118031	4
放射線診断科	岡内　研三	公立富岡総合病院	診療部長	22 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本放射線学会(診断専門医・指導医)	30118031	4
放射線診断科	倉林　剛巳	公立富岡総合病院	主任医長	18 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本放射線学会(診断専門医・指導医) PET核医学認定医	30118031	4
放射線診断科	松田　吉裕	公立富岡総合病院	主任医長	15 年	×	日本放射線学会(診断専門医・指導医) 核医学専門医 検診マンモグラフィ読影認定医 PET核医学認定医	30118031	4
放射線治療科	齊藤　吉弘	公立富岡総合病院	医員	44 年	×	日本医学放射線学会(治療専門医・指導医) 日本放射線腫瘍学会(治療専門医・指導医) 日本がん治療認定医機構(がん治療認定医)	30118031	4
病理診断科	平戸　純子	公立富岡総合病院	診療部長	45 年	○	臨床研修指導医養成講習修了 日本専門医機構・日本病理学会(病理専門医・研修指導医) 日本臨床細胞学会(細胞診専門医・教育研修指導医)	30118031	4

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

別紙５

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：　公立富岡総合病院　（ 群馬県 ）

研修プログラムの名称：　公立富岡総合病院卒後初期臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働（年単位換算）最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働（年単位換算）前年度実績	C-1水準適用
公立富岡総合病院	030118	基幹型	群馬県	約680時間	月3～4日　宿日直許可あり	約679時間 対象となる臨床研修医12名	
群馬大学医学部附属病院	030112	協力型	群馬県	700時間	宿直業務は月4回以内、日直業務は月1回まで。宿日直許可あり。	480時間	
高崎総合医療センター	030113	協力型	群馬県	390時間	月3回程度　宿日直許可無し	408時間	
(医)大和会　西毛病院	030119	協力型	群馬県	48時間	夜間の勤務が月1回 (精神科救急研修を目的としているため)	約64時間 対象となる臨床研修医 4名(2023年度)	
群馬県立心臓血管センター	031344	協力型	群馬県	約360時間	臨床研修医の当直・日直なし	180時間	
群馬県立小児医療センター	031370	協力型	群馬県	12時間	臨床研修医の当直・日直なし	実績値なし	
公立藤岡総合病院	031374	協力型	群馬県	960時間	月1～3回程度　産婦人科宿日直許可あり 外科23時～8時半宿直許可あり	すべての研修医960時間以内	
公立七日市病院	032566	協力型	群馬県	0時間	当直許可取得済	なし	
老年病研究所附属病院	080002	協力型	群馬県	0時間	臨床研修医の当直・日直なし	なし	

※　年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
　　研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※　該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、Ｃ－１水準適用の状況を記入すること。

※　最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※　臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、Ａ水準又はＣ－１水準しか適用されないことに留意すること。